

Symposium for Innovative CO₂ Separation Technology

革新的 CO₂分離回収技術シンポジウム

～地球温暖化防止に貢献する固体吸収材及び膜による分離回収技術の最新動向～

令和2年1月20日 [月] 13:00～17:00(受付開始 12:30)

東京大学 伊藤謝恩ホール(定員 396名) **入場無料**

主催：(公財)地球環境産業技術研究機構と次世代型膜モジュール技術研究組合(*)の共同開催

共催：経済産業省、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構

後援：日本 CCS 調査(株)、Global CCS Institute、(公社)新化学技術推進協会

協賛：日本膜学会、(公社)化学工学会、(公社)高分子学会、(公社)日本化学会

(*)次世代型膜モジュール技術研究組合の組合員：住友化学㈱と(公財)地球環境産業技術研究機構

開催趣旨

パリ協定は、世界全体の平均気温の上昇を工業化以前よりも 2°C 高い水準を十分に下回るものに抑えるとともに、1.5°C 高い水準までのものに制限するための努力を継続すること、このために、今世紀後半に温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と吸収源による除去量との間の均衡(世界全体でのカーボンニュートラル)を達成することを目指すこと等を定めています。地球温暖化対策の重要な選択肢の一つとして、二酸化炭素回収・貯留(CCS: Carbon dioxide Capture and Storage)が挙げられます。

そのなかで、(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)からの「CO₂分離回収技術の研究開発」に関する委託事業で、(公財)地球環境産業技術研究機構(RITE)は、現行の石炭火力発電所等の排ガスから高効率・低エネルギーで CO₂ を分離回収する固体吸収材の開発(先進的二酸化炭素固体吸収材実用化研究開発)を、一方で次世代型膜モジュール技術研究組合は、効率的な石炭ガス化発電として期待されている IGCC 等で発生する圧力を有するガスから、低コストで CO₂ を分離回収する分離膜の開発(二酸化炭素分離膜モジュール実用化研究開発)を進めています。

これまで次世代型膜モジュール技術研究組合が革新的 CO₂ 膜分離技術シンポジウムを開催しておりましたが、本年度は、RITE が同じ NEDO からの委託事業で行っている固体吸収材の開発動向を併せた形で開催し、NEDO 委託事業における固体吸収材及び分離膜の技術や国内外での二酸化炭素分離回収技術の研究開発動向について、最新の情報を知っていただくことを目的としています。

プログラム

13:00	開 会	
13:00-13:05	主催者挨拶	(公財)地球環境産業技術研究機構 専務理事 本庄 孝志
13:05-13:10	共催者挨拶	経済産業省 産業技術環境局 環境政策課 地球環境対策室 室長 川口 征洋
13:10-13:15	共催者挨拶	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構 環境部 部長 田中 秀明
13:15-13:50	基調講演	「CCUS 実用化への展望と課題」 (公財)地球環境産業技術研究機構 副理事長 山地 憲治
13:50-14:25	招待講演①	「石炭火力発電の現況と展望」 電源開発株式会社 開発計画部 部長 野口 嘉一
14:25-15:00	招待講演②	「CO₂分離回収技術の課題と展望」 早稲田大学 創造理工学研究科 理工学術院 教授 中垣 隆雄
15:00-15:30	休 憩	ポスターセッション
15:30-16:05	活動報告①	「先進的二氧化碳素固体吸収材実用化研究開発の進捗について」 (公財)地球環境産業技術研究機構 副主席研究員 余語 克則
16:05-16:40	活動報告②	「二酸化炭素分離膜モジュール実用化研究開発の進捗について」 次世代型膜モジュール技術研究組合 専務理事 中尾 真一
16:40-16:55	活動報告③	「海外の CO₂分離回収技術の最新動向」 次世代型膜モジュール技術研究組合 主任研究員 山田 秀尚
16:55-17:00	閉会挨拶	次世代型膜モジュール技術研究組合 理事長 栗本 勲
17:00	閉 会	



*上記プログラム内容については、変更されることがあります。

アクセス

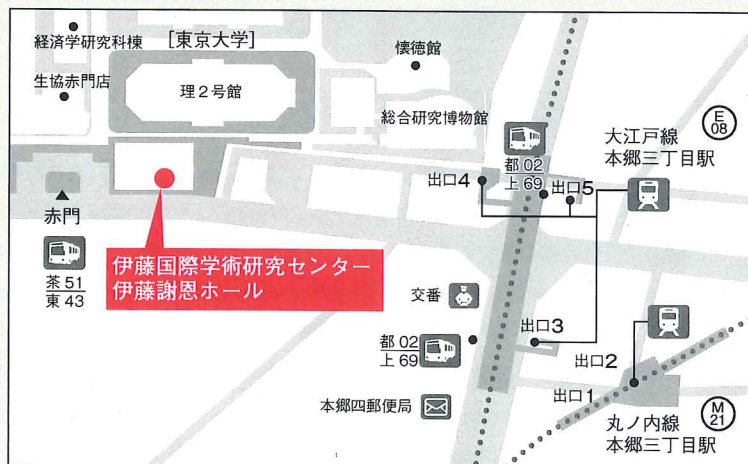
東京大学 伊藤謝恩ホール

〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1 TEL 03-5841-0779

- 東京メトロ丸の内線「本郷三丁目駅」より徒歩 8 分
- 都営地下鉄大江戸線「本郷三丁目駅」より徒歩 6 分

参加申込方法

所属、住所、氏名、電話番号、メールアドレスを
下記 URL 内の申込専用フォームにご記入下さい。
<http://www.rite.or.jp/news/events/2019/10/20200120.html>
申込期限 2020 年 1 月 14 日 (火)



お問い合わせ先

(公財)地球環境産業技術研究機構 化学研究グループ
次世代型膜モジュール技術研究組合 総務部
E-mail : mgmsympo@rite.or.jp

TEL : 0774-75-2305
TEL : 0774-72-0230